

令和3年土佐清水市議会定例会3月会議審議期間日程表

◇ 審議期間 3月1日～3月18日（18日間）

日次	月日	曜	会議別	開会時刻	議事内容	備考
第1日	3月1日	月	本会議	午前10時	1. 再開 2. 審議期間の決定 3. 会議録署名議員の指名 4. 諸般の報告 議会事務局長 5. 議案の上程 提案理由の説明…市長 予算・条例等内容説明 …企画財政課長等 6. 陳情の付託 7. 散会	
第2日	3月2日	火	休会			
第3日	3月3日	水	休会		一般質問通告書の提出期限午前11時	
第4日	3月4日	木	休会			
第5日	3月5日	金	休会			
第6日	3月6日	土	休会			
第7日	3月7日	日	休会			
第8日	3月8日	月	本会議	午前10時	質疑・一般質問	
第9日	3月9日	火	本会議	午前10時	一般質問	
第10日	3月10日	水	本会議	午前10時	一般質問・議案の委員会付託	
第11日	3月11日	木	休会	午前9時		予算決算 常任委員会
第12日	3月12日	金	本会議	午前9時	議案第12号の一部訂正の件	予算決算 常任委員会
				本会議 散会后		
第13日	3月13日	土	休会			
第14日	3月14日	日	休会			
第15日	3月15日	月	休会	午前9時		総務文教 常任委員会
				午後1時半		産業厚生 常任委員会
第16日	3月16日	火	休会			
第17日	3月17日	水	休会			
第18日	3月18日	木	本会議	午前10時	1. 委員長報告 2. 委員長報告に対する質疑 3. 討 論 4. 採 決 5. 陳情の審査結果 6. 議員派遣 7. 散 会	

令和3年土佐清水市議会定例会3月会議委員会付託議案一覧表

◇ 予算決算常任委員会（3. 3. 10付託）

番 号	件 名
議第 3 案号	令和2年度土佐清水市一般会計補正予算（第11号）について
議第 4 案号	令和2年度土佐清水市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）について
議第 5 案号	令和2年度土佐清水市特別養護老人ホームしおさい特別会計補正予算（第2号）について
議第 6 案号	令和3年度土佐清水市一般会計予算について
議第 7 案号	令和3年度土佐清水市国民健康保険事業特別会計予算について
議第 8 案号	令和3年度土佐清水市介護保険特別会計予算について
議第 9 案号	令和3年度土佐清水市後期高齢者医療特別会計予算について
議第 10 案号	令和3年度土佐清水市再生可能エネルギー事業特別会計予算について
議第 11 案号	令和3年度土佐清水市特別養護老人ホームしおさい特別会計予算について
議第 12 案号	令和3年度土佐清水市水道事業会計予算について

◇ 総務文教常任委員会（3. 3. 10付託）

番 号	件 名
議第 14 案号	土佐清水市飛行場外離着陸場の設置及び管理に関する条例の制定について
議第 16 案号	土佐清水市防災物資配送拠点施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第 21 案号	土佐清水市土地開発基金条例を廃止する条例の制定について
議第 22 案号	土佐清水市ヘリポートの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について

◇ 産業厚生常任委員会（3. 3. 10付託）

番 号	件 名
議 案 第 1 3 号	土佐清水市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画の策定について
議 案 第 1 5 号	土佐清水市指定介護予防支援等の事業人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について
議 案 第 1 7 号	土佐清水市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
議 案 第 1 8 号	土佐清水市地域食材供給拠点施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議 案 第 1 9 号	土佐清水市水産業施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議 案 第 2 0 号	土佐清水市ふるさと元気基金条例の一部を改正する条例の制定について
議 案 第 2 3 号	工事委託協定の変更について

令和3年土佐清水市議会定例会3月会議議案等件名及び議決結果一覧表

◇ 今会議提出分（市長提出）

議案番号	件名	提出月日	議決月日	議決結果
議案第3号	令和2年度土佐清水市一般会計補正予算（第11号）について	3.1	3.18	原案可決
議案第4号	令和2年度土佐清水市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）について	〃	〃	〃
議案第5号	令和2年度土佐清水市特別養護老人ホームしおさい特別会計補正予算（第2号）について	〃	〃	〃
議案第6号	令和3年度土佐清水市一般会計予算について	〃	〃	〃
議案第7号	令和3年度土佐清水市国民健康保険事業特別会計予算について	〃	〃	〃
議案第8号	令和3年度土佐清水市介護保険特別会計予算について	〃	〃	〃
議案第9号	令和3年度土佐清水市後期高齢者医療特別会計予算について	〃	〃	〃
議案第10号	令和3年度土佐清水市再生可能エネルギー事業特別会計予算について	〃	〃	〃
議案第11号	令和3年度土佐清水市特別養護老人ホームしおさい特別会計予算について	〃	〃	〃
議案第12号	令和3年度土佐清水市水道事業会計予算について	〃	〃	〃
議案第13号	土佐清水市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画の策定について	〃	〃	〃
議案第14号	土佐清水市飛行場外離着陸場の設置及び管理に関する条例の制定について	〃	〃	〃
議案第15号	土佐清水市指定介護予防支援等の事業人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について	〃	〃	〃
議案第16号	土佐清水市防災物資配送拠点施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃

議案 第17号	土佐清水市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	3.1	3.18	原案可決
議案 第18号	土佐清水市地域食材供給拠点施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
議案 第19号	土佐清水市水産業施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
議案 第20号	土佐清水市ふるさと元気基金条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
議案 第21号	土佐清水市土地開発基金条例を廃止する条例の制定について	〃	〃	〃
議案 第22号	土佐清水市ヘリポートの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について	〃	〃	〃
議案 第23号	工事委託協定の変更について	〃	〃	〃

◇ 今会議提出分（議員提出）

議案番号	件名	提出月日	議決月日	議決結果
市議 第 2 号	土佐清水市議会会議規則の一部を改正する規則の 制定について	3.18	3.18	原案可決
市議 第 3 号	自衛隊艦船による海難事故の防止と沿岸漁業者の 安全操業を求める意見書の提出について	〃	〃	〃
市議 第 4 号	選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書の提出 について	〃	〃	〃

令和3年土佐清水市議会定例会3月会議意見書議決結果一覧表

◇ 今会議提出分（議員提出）

議案番号	件名	提出月日	議決月日	議決結果
市議会 第3号	自衛隊艦船による海難事故の防止と沿岸漁業者の安全操業を求める意見書の提出について	3.18	3.18	原案可決
市議会 第4号	選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書の提出について	〃	〃	〃

令和3年土佐清水市議会定例会3月会議委員会付託案件一覧表

◇ 今会議受理分の陳情（3. 3. 1付託）

付託委員会	受付年月日 番 号	件 名	提 出 者
議会運営	2.12.25 1	土佐清水市議会12月会議の ユーチューブ配信の一部停止 についての陳情	部落解放同盟土佐清水市連絡 協議会 議長 浜 口 和 也



令和3年土佐清水市議会定例会3月会議陳情件名及び議決結果一覧表

◇ 審議期間中の審査分（3. 3. 1付託）

付託 委員会	受付年月日 番号	件名	提出者	審査 結果	議決月日	議決 結果
議会 運営	2.12.25 1	土佐清水市議会12月会議のユーチューブ配信の一部停止についての陳情	部落解放同盟土佐清水市連絡協議会 議長 浜口和也	不採択	3.3.18	審査 結果の とおり

令和3年土佐清水市議会定例会3月会議一般質問通告一覧表

◇ 一般質問

順位	質問者	質問内容
1	9番 細川 博史 君  (一問一答)	1 市長公約の成果（2期8年の総括）について ○子どもは「宝」 子育て教育環境の充実 ○若者は「希望」 基幹産業の復興と雇用対策 ○お年寄りは「誇り」 高齢者の生きがいつくりと中山間対策 ○「命」を守る 南海トラフ地震・津波対策 ○「絆」は力 活気あふれるまちづくり
		2 新型コロナウイルス感染症対策及び3期目に向けての決意（公約）について ○新型コロナウイルス感染症対策（支援策） ○新型コロナウイルス感染症収束後の施策展開
2	5番 吉村 政朗 君  (一問一答)	1 林業について ○森林を守る担い手育成事業 ○森林環境譲与税の活用 ○意向調査 ○林業のビジョン ○自伐担当職員の任用 ○作業道助成
		2 空き家対策について ○空き家の調査及び状況 ○解体等に対する制度 ○これからの取組
		3 移住者支援について ○移住者の推移 ○ニーズ調査 ○促進事業 ○移住者増加に向けた方策

3	10番 前田 晃 君  (一問一答)	1 海上自衛隊潜水艦衝突事故に関わって ○市の対応 ○「リマ水域」の撤去について
		2 人権（同和）行政に関わって ○同和の特別対策から一般行政へ ○部落問題の現状は？ ・「土佐清水市人権問題意識調査」 ・結婚問題 ・インターネット問題 ○人権行政（啓発）のあり方 ・人権についての「正しい理解」とは ・立憲主義一政治権力を縛る ・自由権的基本権と社会権（生存権）的基本権 ・医療を受ける権利 ・労働基本権 ・啓発の内容 ○部落問題の解決とは
4	2番 弘田 条 君  (一問一答)	1 市の省エネ及び地球温暖化防止の取組について ○地球温暖化対策実行計画推進委員会について ○防犯灯取替えの補助実績とLED化になっていない地区は？ ○市施設をオールLED化へ
		2 清水ヶ丘ローソン付近交差点の信号機設置について ○この交差点の設置及び経過について ○信号機の設置要請について
		3 足摺岬沖での潜水艦事故について ○再発防止に向けて
		4 ビジターセンターの取組について ○オープンから現在までの取組について ○研修会やイベントなどの開催について ○修学旅行や日帰りでの利用について

5	4 番 山崎 誠一 君  (一問一答)	1 公園の維持管理について ○都市公園長寿命化対策について ○管理公園と他の課が管理する公園との違いについて ○設置している遊具の修繕計画について
		2 「子どもは宝（子育て・教育環境の充実）」について ○福祉医療費事業の制度内容について ○医療費助成の実績と新年度予算案について ○「子どもは宝（子育て・教育環境の充実）」について
		3 人権を尊重する社会づくりにおける相談体制の充実について ○人権相談の状況、体制づくりについて ○性的少数者への専門的相談体制について ○人権問題の解決に弁護士を必要とする背景について
		4 水産振興について ○足摺岬沖での潜水艦事故について ○メジカ産業再生プロジェクト事業の進捗状況について ○水産振興補助事業の今後について ○定置網漁業への補助事業について ○今後の水産振興について
6	7 番 岡本 詠 君  (一問一答)	1 メジカ産業再生プロジェクト事業について ○共同加工施設の概要 ○見通し ○契約内容の一部が公開されないことについて ○視察について ○近隣住民の声
		2 学校給食について ○市民の声は ○アンケート調査に関わって ○子どもたちのためにできること ○給食を充実させていくには
7	1 番 谷口 佳保 君  (一問一答)	1 地域公共交通について ○コロナ禍での現状について ○住民の移動手段確保について
		2 窓口サービスにおける業務改革について ○代理人で行える手続について ○市長の所見について

8	3 番 武政 健三 君  (一問一答)	1 ふるさと納税について ○本年度の最終実績及び来期の目標とその根拠は？
		2 南海トラフ地震に備えての住宅耐震化について ○本年度の耐震診断、改修工事、老朽住宅除却の各件数及び来期の目標数字は？
		3 人権の問題について ○同和問題、実際の現状はどうか？ ○人権教育推進講座や人権の勉強会はなぜ必要なのか？ ○正しい知識を広げるためには広く市民の方々にもっと参加してもらえる工夫が必要と考えるが ○差別問題はいつ頃、誰から聞いて知ったのか 本市の人権問題市民意識調査のデータ内容を教えて ○本市の解放子ども会の現状は？ ○あらゆる人権問題を少なく！ではなく、ゼロにするためにはどうすべきか？ ○あらゆる人権問題を小学校教育課程からしっかり教育することが必要と考えるが教育長の所見を
		4 告知と周知について ○昨年5月に発表した国からの持続化給付金の告知方法は？ ○その後、本市から発表した持続化給付金の告知方法と申請件数は？ ○2月10日から申請受付の高知県営業時間短縮要請対応臨時給付金の告知方法は？ ○どうすればもっと周知ができると考えるか？ ○市民にとって重要な内容の告知と周知方法について市長の所見を

市議会議案第3号

「自衛隊艦船による海難事故の防止と沿岸漁業者の安全操業を求める  
意見書」の提出について

土佐清水市議会会議規則第14条第1項の規定により、首題の件に関し次のとおり意見書を  
提出する。

令和3年3月18日

議長 永野裕夫 様

提出者	山	崎	誠	一
賛成者	谷	口	佳	保
	弘	田		条
	武	政	健	三
	吉	村	政	朗
	作	田	喜	秋
	岡	本		詠
	甲	藤		眞
	細	川	博	史
	前	田		晃
	浅	尾	公	厚

## 自衛隊艦船による海難事故の防止と沿岸漁業者の安全操業を求める意見書

令和3年2月8日に足摺岬沖南南東約50キロで発生した海上自衛隊の潜水艦と民間貨物船の衝突事故は、潜水艦浮上時の事故であり、船舶は避けようがなく、漁業関係者はもとより、国民の信頼に疑念を抱かせる結果となった。

人命が失われる大惨事には至らなかったものの、潜水艦は艦橋の歪みや潜舵などに損傷が発生した。一方の商船は船底を損傷し、船内まで海水がにじむ損傷があることが明らかとなったが、これが漁船であれば、この程度の損傷では収まらず、人命が失われた可能性もあり、看過できない問題である。

足摺岬沖の漁場は、高知県が設置した浮き魚礁の土佐黒潮牧場13号・18号が設置され、県下でも優良な漁場となっており、多くの漁船、遊漁船などが操業、航行している。また、商船等の航路にも近く大変混雑している海域となっている。

この漁場で長年操業している漁業者からは、潜水艦を度々見るとの情報もあり、潜水艦の航路次第では、操業中の漁船は漁具を放棄し、当該海域から撤退しなければならないなど、操業に支障をきたしている。このような危険な海域であっても、漁業者は生活のために命がけで操業している状況である。

よって、下記の事項について強く要望する。

### 記

- 1 漁業者が日常的に操業している海域、漁場での浮上訓練等は安全を第一に考えること。
- 2 事故の徹底した原因究明に当たるとともに、万全の再発防止策を講じること。
- 3 地方自治体や関係機関等に対する迅速かつ的確な情報提供体制を整備すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年3月18日

土佐清水市議会議長 永野裕夫

衆議院議長 大島理森 殿

参議院議長 山東昭子 殿

内閣総理大臣	菅	義	偉	殿
財務大臣	麻生	太	郎	殿
防衛大臣	岸	信	夫	殿



市議会議案第 4 号

「選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書」の提出について

土佐清水市議会会議規則第 1 4 条第 1 項の規定により、首題の件に関し次のとおり意見書を提出する。

令和 3 年 3 月 1 8 日

議 長 永 野 裕 夫 様

提出者	前 田	晃
賛成者	谷 口 佳 保	条
	弘 田	条
	武 政 健 三	
	山 崎 誠 一	
	吉 村 政 朗	
	作 田 喜 秋	
	岡 本	詠
	甲 藤	眞
	細 川 博 史	
	浅 尾 公 厚	

## 選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書

近年、女性の就業者数が増加し、結婚後も仕事を続ける女性が大半となっています。日本の民法（第750条）では、結婚に当たって、夫婦いずれかの姓を名乗ることとしていますが、実際には、女性の約96%が結婚に伴い姓を変更しており、結婚前の姓を引き続き使えないことが結婚後の生活の支障になっているとの声もあります。

国際社会において、夫婦が同じ姓を名乗ることを法律で義務付けている国は、日本以外には見当たりません。女性差別撤廃委員会の総括所見においては、平成15（2003）年以降、繰り返し現行の制度について懸念が表明されています。こうした国際的な視点を踏まえた制度導入が必要です。

家族形態の変化や生活様式の多様化も進む中、国民の意識の動向にも変化が見られます。内閣府の2017年の世論調査では、選択的夫婦別姓制度導入に伴う民法改正に賛成（42%）が反対（29%）を上回っています。60歳未満の成人男女7千人を対象にした民間調査でも、制度に理解を示す人は7割に達しています。

国民の間には、家制度への考え方や家族観による意見の違いはあります。しかし、選択的夫婦別姓制度は夫婦同姓を選ぶ人の権利も保障しています。国民それぞれの思いを叶える選択肢が必要です。

我が国では、少子化の急激な進行により、姓の問題で結婚をためらう人もあるとの声がある中で、若い世代が将来に希望と展望を持つことのできる社会の実現に向けて制度導入が求められています。

よって、国及び政府におかれては、民法を改正し、選択的夫婦別姓制度を導入することを求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和3年3月18日

土佐清水市議会議長 永野裕夫

衆議院議長 大島理森 殿

参議院議長 山東昭子 殿

内閣総理大臣	菅	義	偉	殿
内閣官房長官	加藤	勝	信	殿
総務大臣	武田	良	太	殿
法務大臣	上川	陽	子	殿

## 議 員 派 遣 の 件

令和3年3月18日

地方自治法第100条第13項及び土佐清水市議会会議規則第167条の規定により、次のとおり議員を派遣する。

### 1 第138回高知縣市議会議長会定期総会

- (1) 目 的 高知県各市議会が協同して、地方自治の確立と都市の興隆発展を図るとともに、全国市議会議長会四国部会高知県支部としての任務を達成するため
- (2) 派遣場所 高知市
- (3) 期 間 令和3年4月6日
- (4) 派遣議員 副議長 作田喜秋

### 2 第83回四国市議会議長会定期総会

- (1) 目 的 地方自治の確立と都市の興隆発展を図るとともに、全国市議会議長会四国部会としての任務を達成するため
- (2) 派遣場所 高知市
- (3) 期 間 令和3年4月27日
- (4) 派遣議員 副議長 作田喜秋